

補助金評価シート

区分	重点・重点以外	補助根拠	法令補助 ・ その他補助	開始時期	令和2年4月1日	終期	令和5年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	新潟市まちなみ整備なじらね協定促進事業助成金 市民による主体的な景観形成に関する活動支援、並びに歴史、伝統、文化など地域の個性が感じられるまちなみ整備を推進するため、住民相互の協定による、魅力的な景観形成につながる改修工事などの費用を助成します。						
款・項・目	土木費・都市計画費・都市計画総務費						
所属等	都市政策部 まちづくり推進課 景観・庶務グループ 電話 025-226-2707						

年 度		令和2年度（1年目）		令和3年度（2年目）		令和4年度（3年目）	
予算額等の推移	予算(千円)	0	0	7,500	国 3,750	0	0
	決算(千円)	0	0	5,000	国 2,500	0	0
補助率		1/2		1/2		1/2	
目 標		改修2軒/年 <目標が数値でない場合の評価方法>					
目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上						
	達成率80%以上						
	達成率50%以上			50.0%	1軒		
	達成率50%未満	0.0%	0軒			0.0%	0軒
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください						
補助事業者による情報の公表		工事期間中、補助事業である旨を記載した看板を設置					

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	<input type="radio"/>	e. 指標の推移が維持・向上しているか	<input type="radio"/>
		b. 補助率は1/2以内か	<input type="radio"/>	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	<input type="radio"/>
		c. 補助額が5万円以上になっているか	<input type="radio"/>	g. 目標は数値化されているか	<input type="radio"/>
		d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	<input type="radio"/>	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	<input type="radio"/>
	×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組>			
		<g～hにおける取組>			
	目標未達成の原因分析	<期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか> チラシ配布や各団体への周知に努めてきたが、新型コロナの影響等もあり、改修工事に意欲のある事業者が非常に少なかったため、未達成となった。			
		① 拡充・改善（補助率、補助額、補助対象経費、その他） ② 継続 ③ 廃止			
		①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 特に古町花街地区では、歴史的建造物の改修にかかる費用も多くいるため、歴史的まちなみの景観保全のための助成制度は引き続き必要である。助成制度の需要もある状況である。制度の周知や募集方法の改善を図り、予算のタイミングに合わせて適切に助成を運用できるよう努めることとし、引き続き地域住民主体の景観づくりを支援するために継続することとした。			